



# N.S. ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

[www.nsdapao.org](http://www.nsdapao.org)

#1038

05.02.2023 (134)

## エンサイクロペディア - Michael Kühnen

### 24 - インカム

フェルキッシュ社会主義およびそれに基づくコーポラティブの経済秩序の基本思想は、労働倫理に従った全民族同志の権利と義務の平等と、プロイセン主義の指導原則「各自に」に従った正義であり、ドイツでフェルキッシュ社会主義がしばしば「プロイセン社会主義」と呼ばれるのはこのためである。

フォルクスゲノッセンの 個人所得の性質と範囲に対する国家社会主義の態度は、この2つの原則から導き出される。

人々は平等ではなく、気質、興味、実行意欲が異なる。性別、性格、タイプも異なる（差別化も参照）。したがって、所得は全員同じというわけにはいかないし、そうであってはならないが、国家共同体のための個人の具体的な業績に公正に報いるものでなければならない。

国民共同体を引き裂き、それを不可能にするような、階級闘争の危険を伴う鋭い階級的境界が存在したり、新たに発生したりすることのないように、上と下とで、それを超えることも下回ることもできない所得限度を定めなければならない。

フォルクスジェノッセンの収入の多寡は、頭脳労働者であるか肉体労働者であるか、学校教育の良し悪し、あるいは家柄の良し悪しには関係なく、もっぱら、彼が自分の居場所で、自分の能力に応じてフォルクスジェマインシャフトにどれだけ貢献するか、その仕事の責任と重要性がそれに

どれだけ大きいのか、による。基本的には。

自分の能力と実績の限界に対応した、国家社会にとって重要な仕事は、公平に報われ、等しく尊重される。

個人所得は、専ら自己の労働によってもたらされなければならない。労働や努力を伴わないあらゆる収入（利子収入、家賃、リース料、個人的な記念品を超えた相続など）は、国家社会主義ドイツ労働者党の党綱領の第11項でも要求されているように、排除されるのである。国家社会主義では、個人だけが働き、それに対して公正な報酬を受ける。彼の所得は、彼の個人的な業績に対応する。彼の個人所得は、彼の労働の成果である。これは、貨幣もまた「働く」ことができ、したがって、その所有者に労働のない楽な収入をもたらすという倒錯した考えに基づいている資本主義をついに克服するものである（利子への束縛も参照）。

しかし、国家社会主義者のフォルクスゲマインシャフトは、労働の倫理に基づくものであり、お金の力に服従するものではありません。

## 25 - ELITE

国家社会主義は、生物学的ヒューマニズムの世界観として、生命の現実を自然法則によって決定されると仮定する。

遺伝と分化のほかに、生存競争における淘汰は、あらゆる形態の生命にとって最も重要な自然の法則である。

淘汰は、生命に適さないものをすべて淘汰し、進化を進め、その結果、種の保存と種の発展を可能にするのである。

ただし、自由意志によって、人間は一時的に自然の法則に反して生きることができ、その結果、退廃し、種の存続を危うくしている。

したがって、アーリア人の人種と民族の種の保存と発展のための闘争において、国家社会主義世界運動とその党は、人民の意志の担い手として、すべての人民と人種の同志に、種と自然に従って生き、行動する意志を満たすよう努力する。これには、人種衛生の措置と同時に、一方では共同体（社会主義を参照）への意志を、他方では人民同志のすべての共同体内におけるエリート形成への意志を含んでいる。このエリート形成は、国家社会主義革命から生まれた総合的な国家によって果たされるものであり、最終的に新秩序につながるものである。



この意味で、国家社会党は、すべてのフォルクスジェノッセン、特に青年を、共同体の理念と、国民生活と個人生活のあらゆるレベルにおけるエリートの形成のために教育するのである。ドイツでは、このことは、国家社会主義ドイツ労働者党の党綱領の第20項目に反映されている。

エリート教育は、階級、富、出自、職業に関係なく、才能と実績のみに基づいて、しかも若い時から行われる。この目的のために、革命後、党と国家によってエリート学校が設立され、そこでヴェルキッシュ・エリートが総統府の原則にしたがって教育されるのである。

しかし、このエリート形成は、闘争の時期にすでに始まっている。党自身が、支配的なマイナス世界の退廃に抵抗して、また政敵による迫害に抵抗して、革命と新秩序のために闘う中で、幹部形成を通じて、闘うエリートを形成する（「幹部」の項も参照）。

## 26 - エリート・トレーニング

生物学的人文主義は、国家社会主義の科学的知識理論として、生命の法則の知識を得ようとするものである。そして、政治勢力としての国家社会主義党は、この法則に基づいて、国民の生活の現実と国家国家の性質と形態を形成する。

遺伝と分化のほかに、生命の最も重要な法則の一つは、生存のための闘争であり、自然界では、最も優れていて生きる能力のある者の選択と、劣っていて生きるのに適さない者の排除につながる。文化的発展の条件下で、絶え間ない退廃の危険のもとで、種の保存と種の発展を可能にするこの生命の法則は、人間においては、人工的なマイナス選択によって危険にさらされている（「Untermensch」も参照のこと）。アーリア人種（アーリア人参照）においては、この誤った発展がはるかに進んでいる。

したがって、国家社会主義の世界運動は、アーリア人種の組織された生きる意志として、種と自然に則した文化に復帰するために、国家、人種、個人の生活のすべてのレベルにおいて、鋭い選択とエリート形成が要求される。

これらの目標は、国家社会主義政党の党綱領に再び見出すことができる。各政党は、国民の中にエリートを育てたいと考えているのである。

闘争の時期には、これは主として、戦闘的なエリートを生み出す革命闘

争そのものの要求を通じて起こる。革命後、国家エリートは、あらゆるレベルで、国家社会主義人民国家の総動員の枠内で、形成される。エリートの形成は、当然、成長する男子青年に重点を置いて行われ、その結果、新秩序への行進を保証するものとなる。

国家社会主義ドイツ労働者党の党綱領では、教育方針が第20項目に記されている。それによると、才能のある少年は、その親の地位、出自、財産にかかわらず、すべて国家によって奨励され、真にヴェルキッシュな階級にとらわれないエリートが育つようにすることである。ある分野に才能と適性を持つ者は誰でもその分野で奨励されるべきである。そうすれば、人民同志のすべての能力が国家共同体のために使われ、成長する青年そのものが、かつて総統が『我が闘争』で要求したように、民族と人格の最高の価値を体現する人間に成熟するように形成されるのである。

第三帝国に存在したNPEA（「ナポラ」と呼ばれる）やアドルフ・ヒトラー学校があり、オーダーキャッスルや党のハイスクールが冠することになってきたように、国家社会主義人民国家のエリート学校もこの目的に適っている。

新戦線の思想的共同体は、党綱領の要求と第三帝国の具体的な計画を取り上げる。革命の後、それは確立のために努力する。

ヴェルキッシュ国家のプロフェッショナルなエリートを養成するために、10歳からの男子エリート校として「Nationalpolitische Erziehungsanstalten」（NPEA）が設立されたのである。

「アドルフ・ヒトラー学校」は、国家社会主義に特別な関心と熱意を持つ14歳以上の少年を対象に、党のために職業的、政治的、戦闘的なエリートを同時に育成するエリート学校として設立されました。

党とその支部の下級・中級指導層の訓練のための城を注文する（「Führerprinzip」の項も参照）。

は、生命・国家指導者アカデミーという形で、党の上部指導者団を養成するための高等学校である。

このような教育機関では、「ヴォルキッシュ・エリート教育」を実施し、国の将来を担う人材を育成しています。

## 27 - 最終解答

ユダヤ人問題の最終的解決の必要性は、アーリア人種の精神生活に対するユダヤ人の強く致命的な影響力（アーリア人を参照）、政治、経済、大蔵、マスメディア、文化におけるユダヤ人の圧倒的な世界的権力、およびユダヤ人の努力の究極の目標である世界支配から生じるものであり、それはすべての人民の自由を脅かしているのである。シオニズムは、ユダヤ人の民族運動として、この目標を達成するために、すべての民族の力とすべてのユダヤ人の力を統一しようと努力する。その際、一方では海賊国家イスラエルの国家主権に、他方では世界中に散在するユダヤ人共同体、世界シオニスト組織、有力な個人に依拠する。

この問題の最終的な解決には、自由を求めるすべての人民の世界的な防衛闘争が必要であり、国連に代表される圧倒的多数の国々は、シオニズムを厳粛に非合法化したときに、これを約束したのである。

ドイツでは、国家社会主義ドイツ労働者党の党綱領には、ユダヤ人とアーリア人の人種的分離の要求と、国家的指導によるシオニズムとその助力者の無力化というユダヤ人問題の最終解決のための前提条件が盛り込まれている。この無力化は、国家的な国民経済（autarkyも参照）、国家的な人民防衛、司法権、文化、マスメディアの支配権の奪回によって確保される。党綱領は、「われわれの内外のユダヤ人唯物論的精神」（第24点-反ユダヤ主義も参照）に対する闘争という定式で、これらすべてを要約している。

実際の最終的な解決は、世界中で行われるしかないのです。新戦線は、この目的のために「コロンブス計画」を提唱しています。

コロンブス計画は、ユダヤ人の米国への閉鎖的定住を想定しているが、すでにほとんどのユダヤ人はそこに住んでいる。そこでは、他の民族の自由を脅かすことなく、ユダヤ人が自らの種族と伝統に従って生活することができる。同時に、海賊国家イスラエルは清算され、シオニズムの世界的な権力主張は打ち砕かれるだろう。

したがって、ホロコーストの通常の残虐宣伝とは異なり、国家社会主義のユダヤ人問題の最終解決は、ユダヤ人の絶滅や個々のユダヤ人の迫害を



想定しておらず、単に民族の自由と種に応じた発展を認めているだけであり、その中にはユダヤ人が-他の人々と同様に普通の人々として-もはや世界の悪夢や破滅となることはないだろうというのである。

## 卍の下で楽しむ

国家社会主義者の活動には、明るい場面もあるのでゲルハルト・ラウクの小冊子「**Fun Under the Swastika**」からの抜粋を紹介します。

### 17.

という記者の質問に、「私はセックスシンボルで官僚です」と答えました。”

### 18.

私たちは、卍の旗を誇らしげに掲げて、パーティー用のバンでダウンタウンを走っていた。銀行を通り過ぎたとき、一人の男が微笑みながらホワイトパワーの敬礼をした。彼は、隣にいた間抜けが私たちに指をくわえているのに気づくと、振り返って彼を殴りつけた。

これぞ、パブリックサポート...イン・アクション!

### 19.

初めての党员集会は忘れられない。黒人の海を抜けて、白人の家が並ぶ小島に車を走らせた。私はストームトルーパーと一緒に列に並び、党の演説者が私たちの話を聞くために公園に来たおよそ300人の白人たちにホワイト・パワーについて語った。

その後、彼らは突進してきた。“あ、あ、あ、捕まりに来たんだ!”と一瞬思った。しかし、そうではなく、彼らは私たちが配布用に持ってきたホワイト・パワーの文献を熱心に手に取るために前に出てきたのだ。

驚いたというか、喜んだというか。でも、第一印象が間違っていてよかったと思いましたよ。



**NS KAMPFRUF**  
KAMPFSPRUF DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934      Ausgabe 1973      26. April 2017 02.06

**Der Kampf geht weiter !**

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung wieder da in ganz in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenstab, Vorhut, Verteidigung und Vorbereitung haben nicht aufgegeben, das Kern der gesamten Idee unseres hoch geliebten Führers Adolf Hitler zu entwickeln.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Täter- und Kampfgemeinschaften Schicksal als Schicksal im Kampf um die Erlösung unserer weißen Völker. Die Bewegung ist zwar wieder geworden, aber die Größe des bedrohlichen Volkstum ist keine noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmliche Aufgabe ist es, den Völkern - gegen alle weißen Völker (V) - zu zeigen, dass Mittel und Eisenbahnen, Überflutung und Kampfgemeinschaft.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenstab, ob im Propagandakampf weltweit oder auf einem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hitl Hitler!  
Gottard Lauth



**TROTZ VERBOT NICHT TOT!**



**N.S.ニュース速報A**  
[www.nsdapao.org](http://www.nsdapao.org)  
#1005      19.06.2022 (133)

**NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA**

フロントレポート  
モリーへのインタビュー

第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような活動が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind ([www.movingtheancient.com/truth.htm](http://www.movingtheancient.com/truth.htm))に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦後は、まさに情報の増産期です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




**the NEW ORDER**  
Number 176 (197)      Founded 1978      April 26, 2021 (176)

**The Fight Goes On !**

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hitl Hitler!  
Gottard Lauth



**TROTZ VERBOT NICHT TOT!**

# NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物  
多くの言語の何百冊もの本  
多くの言語の何百ものウェブサイト



**BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!**  
[www.third-reich-books.com](http://www.third-reich-books.com)



**NSDAP/AO**  
**Fight Back!**



[nsdapao.org](http://nsdapao.org)  
Contact us to find out how YOU can help!